

追手門学院大学

# 教育後援会会報



舞台表現プロジェクト

演劇を通して社会問題と向き合う  
学生演劇団体STEP  
学生インタビュー

伝統から先端まで網羅する4学科  
2025年4月

理工学部※誕生

※2025年4月開設予定 仮称認可申請中

追大式 就活サポート

VOL.

110

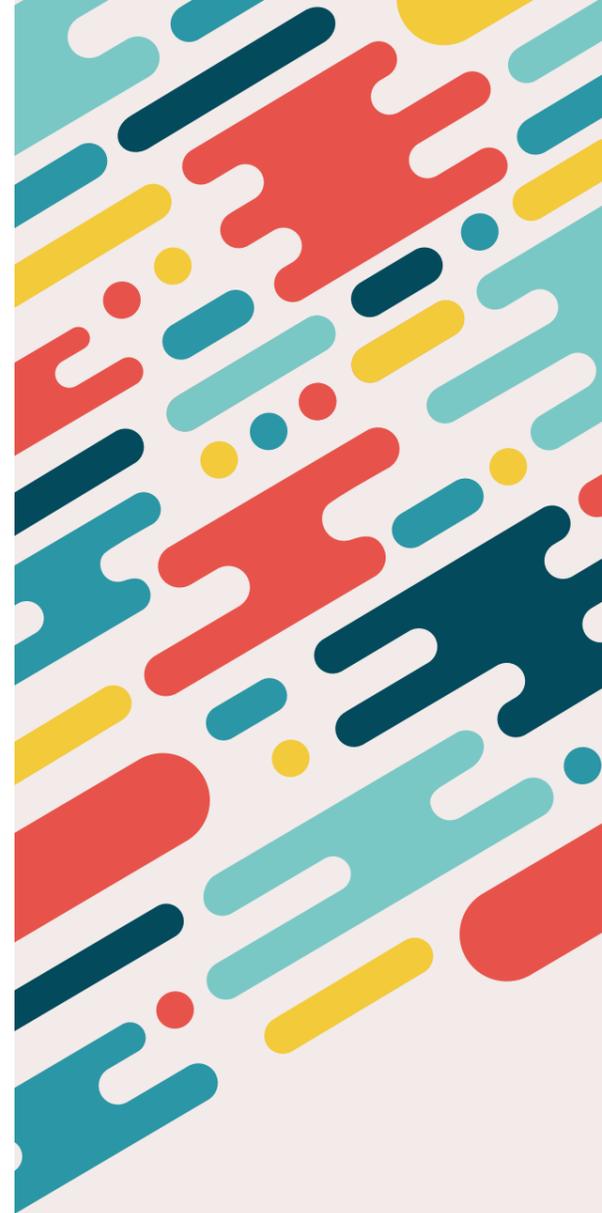
July/2024



# 追手門学院大学 教育後援会会報

## 目次

- 02 ご挨拶  
教育後援会 会長 丸岡 修一  
追手門学院大学 学長 真銅 正宏
- 03 総会報告  
舞台表現プロジェクト
- 05 演劇を通して社会問題と向き合う学生演劇団体STEP  
学生インタビュー  
伝統から先端まで網羅する4学科  
2025年4月
- 07 理工学部※誕生  
※2025年4月開設予定 仮称認可申請中
- 09 OIDAIを知る、OIDAIがわかる  
最新実績 / 入試情報
- 10 奨学金のご案内
- 11 「わかる」から「できる」までをサポート  
就職支援
- 13 留学体験報告
- 14 クラブ活動
- 15 活動報告(オーストラリア・アジア研究所)
- 16 見学懇親会のご案内
- 17 おうてもん塾
- 17 第58回 学園祭
- 18 教育後援会 活動報告



## 新会員の皆さまへ

追手門学院大学教育後援会  
会長 丸岡 修一

この度はお子様のご入学を心よりお祝い申し上げます。

教育後援会は、学生のみなさんがより良い大学生生活を送れるようサポートし、応援する団体です。学生への福祉の増進、教育環境の向上、大学と家庭の連携及び会員相互の親睦を図る事を目的としています。学生、大学への助成として、奨学金の給付、就職活動の補助、国際交流活動に対する援助、大学設備充実のための援助、等々。会員相互の親睦を図る活動として、会報の発行、見学懇親会の開催、特別公開講座「おうてもん塾」の開催、学園祭への参加、等々、様々な活動を行っています。

大卒の方のほとんどが、人生の中で一番良かったのは大学時代だと言います。お子様が楽しく充実した日々を過ごしていただけるような大学生活になるよう精一杯務めさせていただきます。私自身、教育後援会の委員が二年目、会長就任一年目でございます。例年通りの活動を熟考し充実させる事はもとより、学生やご父母等のみなさまに貢献できるよう、大学のより一層の発展の一助になれるよう、新しい試みにもチャレンジしてまいりたいと思います。

ご父母等の皆様には教育後援会のイベントに積極的にご参加いただき、ご意見ご感想をお聞かせいただけると幸いです。教育後援会の今後の活動にご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。



## ご父母等の皆さまへ

追手門学院大学  
学長 真銅 正宏

今年は昨年比去年の開花がやや遅く、4月4日の入学式は、幸いなことにちょうど見頃となりました。今年は2300名を超える新入生が本学の門をくぐり、会場の大府立国際会議場では、午前と午後の二部に分けて式を挙行することとしました。川べりの桜と共に、学生たちの笑顔もたくさん咲いていました。

本学は現在、8学部と3研究科を擁しています。学生数の増加に加え、学びの分野も拡がり続けています。2025年には、待望の理系学部である理工学部※を設置する予定です。また、2025年からは、総持寺キャンパスがメインキャンパス化し、1年生の全員が、南北250メートル、6階建ての新棟で、学部の別を超えて交流しつつ学ぶこととなります。

本学の特徴的な教育である、「行動して学び、学びながら行動する」OIDAIWIL、すなわちグループワークやプレゼンテーションを重視した授業やインターンシップなどをさらに充実し、また、教育DXを進め、学修者本位の教育OIDAI MATHCによって、学生一人一人の成長を可視化し見守る教育を進めてまいります。昨年9月にリリースしたOIDAIアプリにも、学生たちは順調に慣れ、親しんでくれているようです。

本年度も本学の教育の高度化への取り組みにご理解賜り、共に学生たちの「今」を支えてくださいますよう、ご後援のほどよろしくお願い申し上げます。

# 2023年度 教育後援会事業報告

本会は、

- 1 学生の福祉を増進する
- 2 教育環境の向上に寄与する
- 3 大学と家庭の連携及び会員相互の親睦を目的として、2023年度事業計画に基づき、次の事業を実施しました。

## 01 学生への助成

(1) 奨学金の給付  
(給付奨学金及び修学援助給付奨学金)

● 教育後援会給付奨学金  
修学の熱意があるにもかかわらず、経済的理由により修学困難な学生を援助することを目的とする。2023年度は計30名の学生に給付した。

● 教育後援会修学援助給付奨学金  
学資支弁者たる父母または保証人が死亡したことによる家計急変のために、修学を継続することが経済的に困難となった学生の学費等を援助することを目的とする。2023年度は14名の学生に給付した。

(2) 就職活動対策のための講座に関する補助  
SPI対策講座に関する援助、学生就活サポーター制度の運営に関する援助を行った。

(3) 国際交流活動に対する援助  
語学検定の検定料援助、学部留学準備プログラムの援助、派遣交換留学奨励金の援助等を行った。

(4) 課外活動に対する援助  
課外活動団体の大会出場にかかる諸経費、学外施設の利用料及び成績優秀団体への報奨金等の援助を行った。

(5) 朝定食、昼定食の費用一部援助  
春学期、秋学期授業期間中に食堂で販売される朝定食、昼定食の費用の一部を援助した。安威、総持寺の両キャンパスにて実施。

(6) 入学・卒業記念品の贈呈  
2023年度卒業生へは卒業記念品として、台付ふくさを贈呈した。2024年度入学生への入学記念品として、図書カードを贈呈した。

## 02 大学への援助

(1) 大学設備充実のための援助  
トレーニングセンターで使用する備品や計測機器の購入費用の援助を行った。総持寺キャンパスディスプレイプロムナードへの図書・雑誌購入の支援を行った。主に研究用で利用される学術図書の電子コンテンツに関する援助を行った。

(2) 教育後援会事務代行にかかる経費補填

## 03 大学と家庭との連携、会員相互の親睦

(1) 会報の発行(7月)  
2023年7月に会報第109号を発行した。

(2) ホームページを通じての会員への広報  
各行事のお知らせや報告等、インターネットによる情報発信の充実を図った。

(3) 見学懇親会の開催  
2023年10月1日にホテルモントレラ・スール大阪での昼食会、ダイハツ・アレグリア観劇を実施した。

(4) 特別公開講座「おうてもん塾」の開催  
2023年度大学学園祭にてアマビレフィルハーモニー管弦楽団による室内演奏会を実施した。

(5) 学園祭への参加  
2023年度大学学園祭にて模擬店を出店し、オリジナルハンカチ・お菓子等を販売した。

(6) 実行委員会、会員総会の開催  
実行委員会を5回実施した。6月に、総持寺キャンパスにて総会を実施した。

(7) 慶弔規程にもとづく弔慰金の給付

## 04 教育振興会等との連携

(1) 初等中等PTAとの連携  
見学懇親会、「おうてもん塾」を教育振興会との共催で実施した。

(2) 大学校友会との連携

## 2024年度 教育後援会収支予算書

<2024.4.1~2025.3.31>

(単位:円)

科目	予算額	前年度予算額	差異	備考
<b>(収入の部)</b>				
会費	44,150,000	43,595,000	555,000	@5,000円×8,716名 @10,000円×57名 (2024年5月1日現在)
会員研修参加費	1,000,000	1,000,000	0	見学懇親会参加費
受取利息配当金	500	500	0	預金金利(2023年度実績 840円)
当年度収入合計	45,150,500	44,595,500	555,000	
前年度繰越金	86,039,631	93,173,031	△7,133,400	
収入の部合計	131,190,131	137,768,531	△6,578,400	
<b>(支出の部)</b>				
渉外費	100,000	100,000	0	渉外活動費
会議費	100,000	100,000	0	実行委員会、総会準備委員会等
会員研修費	3,000,000	3,000,000	0	見学懇親会旅費、おうてもん塾運営費
教育・就職講座会費	0	600,000	△600,000	
行事費	600,000	0	600,000	総会、学園祭費用
学生奨学助成費	17,625,000	19,250,000	△1,625,000	・給付奨学金1,062万5千円(@425,000円×25名) ・修学援助給付奨学金700万円(@500,000円×14名)
学生関係援助費	9,300,000	19,000,000	△9,700,000	・課外活動への援助(280万円) ・就職活動への援助(200万円) ・国際交流事業への援助(180万円) ・食堂昼食援助(180万円) ・図書購入への援助(90万円)
会報発行費	800,000	1,000,000	△200,000	会報発行費(年1回)
記念品費	7,740,000	7,500,000	240,000	入学・卒業記念品の贈呈 ・入学@1,200円×2,600名 ・卒業@2,200円×2,100名
慶弔費	600,000	600,000	0	祝金及び弔慰金・供花など
通信費	2,000,000	2,000,000	0	会報郵送料、各種案内状郵送料(総会冊子等)ほか
事務費	800,000	800,000	0	事務用品、封筒、会報・案内状封入作業代ほか
広報費	250,000	250,000	0	ホームページの維持・更新料ほか
雑費	10,000	10,000	0	残高証明書発行手数料
事務代行費	1,200,000	1,200,000	0	教育後援会事務委託にかかる経費補填
予備費	1,000,000	1,000,000	0	
当年度支出合計	45,125,000	56,410,000	△11,285,000	
次年度繰越金	86,065,131	81,358,531	4,706,600	
支出の部合計	131,190,131	137,768,531	△6,578,400	

## 2023年度 教育後援会収支計算書

<2023.4.1~2024.3.31>

(単位:円)

科目	予算額	決算額	差異	備考
<b>(収入の部)</b>				
会費	43,595,000	43,575,000	20,000	@5,000円×8,281名 @10,000円×217名
会員研修参加費	1,000,000	1,021,000	△21,000	見学懇親会参加費
受取利息配当金	500	840	△340	
雑収入	0	32,650	△32,650	学園祭模擬店収益
当年度収入合計	44,595,500	44,629,490	△33,990	
前年度繰越金	93,173,031	93,173,031	0	
収入の部合計	137,768,531	137,802,521	△33,990	
<b>(支出の部)</b>				
渉外費	100,000	0	100,000	
会議費	100,000	29,459	70,541	教育後援会委員会用お茶、お弁当等
会員研修費	3,000,000	2,197,700	802,300	10/1 2023年度見学懇親会、10/29 2023年度おうてもん塾費用
教育・就職講座会費	600,000	551,083	48,917	総会関係費用、学園祭模擬店販売用物品
学生奨学助成費	19,250,000	19,750,000	△500,000	・給付奨学金1,275万円(@425,000円×30名) ・修学援助給付奨学金700万円(@500,000円×14名)
学生関係援助費	19,000,000	17,470,569	1,529,431	・課外活動への援助2,022,700円 ・就職活動支援1,836,231円 ・学生の語学学習等にかかる活動への支援2,184,128円 ・食堂朝食・昼食援助3,927,510円 ・トレーニングセンター機器購入への援助3,000,000円 ・総持寺キャンパス図書・雑誌・電子図書への支援4,500,000円
会報発行費	1,000,000	387,695	612,305	会報発行費(年1回)
記念品費	7,500,000	7,206,800	293,200	入学・卒業記念品の贈呈 ・入学記念品図書カード@1,200円×2,294通 ・入学記念品図書カード@200円×270通 ・卒業記念品(正絹東雲台付き袱紗)@2,200円×2000セット
慶弔費	600,000	462,100	137,900	弔慰金・供花など
通信費	2,000,000	1,769,218	230,782	会報郵送料、各種案内状郵送料(総会冊子等)ほか
事務費	800,000	507,706	292,294	事務用品、封筒代、会報・案内状封入作業代ほか
広報費	250,000	230,120	19,880	ホームページの維持・更新料ほか
雑費	10,000	440	9,560	残高証明書発行手数料
事務代行費	1,200,000	1,200,000	0	教育後援会事務委託にかかる経費補填
予備費	1,000,000	0	1,000,000	
当年度支出合計	56,410,000	51,762,890	4,647,110	
次年度繰越金	81,358,531	86,039,631	△4,681,100	
支出の部合計	137,768,531	137,802,521	△33,990	

上記のとおり報告いたします。

2023年度教育後援会の会計について監査の結果、すべて適正、かつ正確であることを認めます。

2024年5月11日  
追手門学院大学教育後援会  
会長 笠間 優雄  
会計 寺崎 喜雄  
会計 梶元 周輔

2024年5月11日  
追手門学院大学教育後援会  
会計監査 松井 智子  
会計監査 沢田 香貴美

2024年度は新役員9名が就任し、合計21名で活動してまいります。

2024年度 教育後援会役員	
会長 (1名)	丸岡 修一 (経 営 / 2年)
副会長 (2名)	伊藤久美子 (経 営 / 3年) 松井 佳子 (社 会 / 2年)
会計 (2名)	寺崎 喜雄 (経 営 / 4・3年) 梶元 周輔 (財務課長)
会計監査 (2名)	沢田 香貴美 (社 会 / 3年) 東島 かつお (経 済 / 2年)
委員 (18名以内)	谷井 波奈 (文 学 / 3年) 土屋 聖子 (経 済 / 3年) 山下 彩子 (社 会 / 3年) 高居 麗子 (経 営 / 2年) 竹林 真 (法 学 / 2年) 日高 聖一 (地域創造 / 2年) 五十嵐 秀美 (社 会 / 1年) 池上 和子 (地域創造 / 1年) 井上 敦子 (法 学 / 1年) 名幸 晴美 (国 際 / 1年) 濱田 香織 (経 営 / 1年) 平野 真由美 (法 学 / 1年) 武藤 純子 (経 営 / 1年) 山川 宏美 (地域創造 / 1年)



インタビューに答えてくれた皆さん!!

**STEP STage Expression Project**  
舞台表現プロジェクト

舞台表現プロジェクト「STEP」は、身近にありながら気付いていなかったり、深く知らなかったりする社会問題を題材とした表現活動を行うプロジェクト。毎年、春公演/秋公演の年2回公演を行うSTEPのみなさんの活動内容や気づき、秋公演に向けての意気込みをインタビューしました。

- 林 愛夏さん** (社会学部 3年)  
リーダー/演出助手/制作映像/SNS
- 若林 夏生さん** (心理学部 3年)  
キャスト/制作
- 宇野 桃奈さん** (心理学部 3年)  
脚本/演出助手/制作

**みなさんがSTEPに入りたと思ったきっかけはなんですか?**

**若林** 私は中学・高校で吹奏楽をずっと続けていて、舞台に関わることを大学でもしたいと思っていました。大学でしかできないこととして演劇というイメージがあったので、憧れもあってSTEPに入るという決断をしました。STEPは社会問題について具体的に調べたりとか、そういう活動をした上で舞台を作っていく社会的な面もある団体なので、そういったところにも惹かれて入りました。

**林** 私は高校の学園祭で少しだけ演劇をした経験があって。その時は企画委員をしていんですけど、脚本編集や演出だったり、小道具の用意をしたりする中で演劇って楽しそうだなって思えて興味を持っていました。それに、自身が社会学部なので社会問題にも関心があって、ただ演劇をするだけじゃなく社会問題への学びも深められる部分がとても魅力的でした。

**宇野** 私は高校時代から演劇に関わっていて元々興味があったので、大学でも演劇をしたいと思っていました。STEPの公演を初めて観た時に、学生でもここまでできるんだって言うくらいの高さがあるなと思って入りました。

**宇野さんは今回脚本を担当されていますよね。どうして脚本を手掛けたいなと思ったんですか?**

**宇野** 元々文章を書くのが好きで脚本を書くことに憧れがありました。それに先輩方が手掛けた脚本が舞台として完成されていく様子を身近で見ている、自分が書いた作品が形になることが素敵だなと思って挑戦したいと思うようになりました。はじめて脚本を書いてみて、くっく難しかったのですが、関西弁で書いてみたり、観客がより作品に入り込めるように工夫して取り組みました。

**担当教員より**

STEPを立ち上げて今年で9年目になります。元々演劇をする授業をしていましたが、授業後も演劇をもっとしたいと言ってくれた学生たちと授業の延長線上にSTEPは始まりました。5ヶ年計画を立て、3年目には活動範囲を学外にも広げていこうということで静岡県で公演を行い、翌年には東京公演を完遂しました。5年目には海外公演をする計画でしたがコロナ禍で活動が一切できず、新たなメンバーも集まらず団体の存続が危ぶまれたのですが、当時のリーダーが多方面に声をかけて人を集めて、それからSTEPがまた動き出しました。

社会問題を抱った作品を作るというのは、実はこの時に立てた方針なんです。それまでは既製の脚本や私が書いた脚本を使っていたんですが、今後の活動内容を決めていく中で、学生自身で脚本を書くということが始まり、今では演出までも学生が担当しています。演劇に詳しいメンバーばかりではない中、それでもやってみたいという意欲と頑張りで、学生だけで作品を作り上げられるようになってきて、とても頼もしいです。

表現とは何かを外に出して示すことで、どんなカタチで示すか自分で決めるということ。それは社会に出たら常に求められることです。作品を作り上げる中で、学生たちが実現に向けて考え、決定する力をつけて欲しいと思っています。また、1人ではできないことをすることが演劇の1番の醍醐味で、互いに励まし合ったり言い合いをしたりしながら演劇をつくりあげられる経験こそが、実際に社会生活を営む時に必要な糧だと思います。仲間たちと協力して何かを成し遂げる体験を楽しみながら身につけていってほしいですね。

OBとの繋がりもあり、世の中には様々な職業や生き方があって、選択肢がたくさんあることを先輩たちが見せてくれるのを楽しんでいます。STEPから色々なことにチャレンジする学生たちが出てきてくれることを楽しみにしています。



横田 修 教授(社会学部)

**最後に、秋公演に向けて活動の意気込みを聞かせてください。**

**宇野** 社会問題って当事者にならないと身近に感じにくい部分もあると思うのですが、こんな問題があるんだっていうのを身近にしてくれるのがSTEP演劇のいいところだと思ってます。演じる上で社会問題について深く学ぶっていうのはもちろんなんですけど、観ていただく方にも演劇を通して改めて考える機会が増えるような公演を続けていきたいです。社会問題を扱うことやクオリティの高さの話をすることもありますが、イメージがあったりするかもしれないですが、全くそんなことはなくて、私たちメンバーも演劇経験の有無にとらわれずに協力して楽しく取り組んでいます。気軽に演劇に触れ合える機会にしていきたいです。

**ありがとうございます。**

**秋公演に向けてみなさんの活動を応援しています!**



2024年度 第13公演(春公演)

## かみひとえ

脚本:宇野 桃奈 / 演出:三輪 華蓮

秋公演に向けて鋭意製作中!  
活動の様子はSNSでも配信中 ▶▶▶▶

**STEPでの活動を通して、自分自身の変化などありましたか?**

**若林** 1年生の頃に役者をさせていたいて、それから裏方の仕事にも徐々に関わっていく中で、面白そうな舞台があったら観に行こうというようになりました。舞台をみていてこんな表現の仕方があるのか!って思ったり、広告ポスターを見ると、こういうデザインいいなあって思うようになったり視点が広がったと思います。よりいいものを作りたいなっていう創作意欲が湧き出てきた感じがします。

**林** STEPの脚本は社会問題を取り扱うので実際にその内容にあわせて調べ学習もするのですが、活動していく中でどんどん知識が増えていくのを感じています。1年生の時の舞台は子ども食堂をテーマにしたので、子ども食堂に取材に行ったり、ボランティアに行ったりしました。公演を終えてもまちを歩いていて、子ども食堂の文字を見つけたら気に掛かりますし、これまで見てなかったところに目が行くようになってきました。もちろん公演を観てくださる方にもそういう視線が増えたらいいなと思います。

**林** 秋公演は学内公演だけじゃなくて遠征公演もあって。今回は大阪府内の病院からオファーがあって、入院されているお子さんと病院関係者の方たちに観ていただく予定なんです。初めての試みなのでどんな感じに作っているのか、まだメンバーで考えているところなんですけど、いいものになりたいです。

**林** あとは、お客さんがまだメンバーの関係者が多かったりするので、もっとSTEPをいろんな世代のいろんな人にも観てもらえるように、規模を大きくして、宣伝も頑張りたいなっていう思いがあります。

## 演劇を通して社会問題に向き合う

# 理工学部誕生

2025年4月、理工学部※が誕生します。  
 新学部には4つの学科を設置し、幅広い分野を網羅。  
 入学初年度は茨木総持寺キャンパスに通い、人文・社会系学部の学生とともに学び、  
 2年次以降は、茨木安威キャンパスに新設される理工学部※専用の施設で専門分野を深めます。

## 理学・工学の基礎を固め、 自らのテーマを とことん深めていく。

1年次には、全学科共通で「基礎物理学実験」「プログラミングⅠ・Ⅱ」「データサイエンス基礎」など自然科学の基本原則を修得し、学部共通となる基礎的な知識・技能・思考法を身に付けます。3年次後期から研究室に属し、自身の専門を定め、卒業研究に取り組みます。

### 理工学部※カリキュラムイメージ (一部抜粋、仮称)

学部共通	基盤共通科目 学部共通に必要な自然科学の基本原則を習得する			
	理工学概論	データサイエンス基礎	基礎物理学実験	微積分学Ⅰ・Ⅱ
学科専門	線形代数学Ⅰ・Ⅱ	プログラミングⅠ・Ⅱ・Ⅲ	入門統計学	理工学プロジェクト
	専門基礎科目 各学科の専門分野を習得する上で基礎となる知識・技術を習得する		専門基幹科目 各学科の専門分野に関する理論と実践に関する知識・技能を習得する	
	数理・データサイエンス学科※	機械工学科※	電気電子工学科※	情報工学科※
	確率・統計	機械力学Ⅰ・Ⅱ	物性基礎論	情報処理Ⅰ・Ⅱ
	オペレーションズ・リサーチ	熱力学Ⅰ・Ⅱ	電気回路Ⅰ・Ⅱ	プログラミングⅣ
	R言語プログラミング	流体力学Ⅰ・Ⅱ	電子回路Ⅰ・Ⅱ	データ構造とアルゴリズム
	統計的推測Ⅰ・Ⅱ	材料力学Ⅰ・Ⅱ	電磁気学Ⅰ・Ⅱ	人工知能
	微分方程式	制御工学Ⅰ・Ⅱ	デジタル回路	データベース工学
	統計的品質管理	機械工学実験Ⅰ・Ⅱ	電気電子計測	情報セキュリティ
	機械学習Ⅰ・Ⅱ	生産工学	電気電子回路設計Ⅰ・Ⅱ	自然言語処理
深層学習	計測とデータ処理	電力工学	デジタルメディア処理	
バイズ統計学	ロボットの機構と運動	電気電子材料Ⅰ・Ⅱ	ヒューマンインタフェース	
経済統計学	機械設計・製図Ⅰ・Ⅱ	制御工学Ⅰ・Ⅱ	ソフトウェア工学	
近接分野	専門発展科目 各々の興味に基づき、課題を発見し解決するための専門的な知識・技能を習得する			
	専門展開科目 各学科の専門分野と関連性や応用性が深い近接分野に関する基礎的な教育内容を取り扱う			
研究	研究科目 各自の専門分野に関する研究意識や研究手法と問題発見方法や課題解決方法の習得および批判力、論理性、表現力を高める			

## 学び続ける「オープンマインド」な姿勢を

多分野が複雑に絡み合う困難な問題の解決には、理工学における専門知に加えて、文理が交じりあう様々な知の活用が不可欠です。また、こうした分野を超えた知の横断には、自分の考えのみに縛られず、違う意見や分野の存在を、興味を持って知り、それを認める、「オープンマインド」な姿勢こそが重要な鍵になると考えます。追手門学院大学で、理工学部※の学びと研究を通じてより良い社会をもたらす、人生100年時代を豊かにする「オープンマインド」の姿勢も身に付けてほしいと思います。

理工学部長※ 佐藤 宏介



### 理工学部※の学びのポイント

#### Point.1

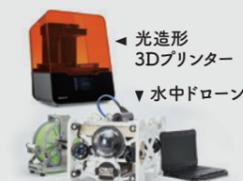
#### 一人ひとりを手厚く指導する少人数教育

新設の理工学部※には、39名の教員が着任予定です。教員一人あたりの学生数が少なく、一人ひとりの学生を手厚く指導できる環境です。

#### Point.2

#### 最新の実験機材が揃う環境

光造形3Dプリンターや水中ドローンをはじめ、最先端の理工学研究に欠かせない最新の実験機材を導入。1年次からさまざまな機材を利用した実験に取り組むことができます。



## 4 Fields

### 伝統から先端まで網羅する4学科

#### 数理・データサイエンス学科※

確率・統計、微分方程式、代数学基礎といった基礎的な数学を学ぶことで、数学的な論理的思考力を身に付けます。その上で、経済データを取り扱う経済統計学や金融数理、コンピューターゲーム等を開発・予測する機械学習や深層学習など応用分野への学びを広げ、課題解決や価値創造を行うにあたっての思考力を身に付けます。

#### 進路イメージ

- ◎保険・銀行等の金融企業
- ◎各種メーカー企業 ◎公務員 ほか

#### 機械工学科※

材料、流体、熱、機械の4力学を身に付けたいうえで、機械設計・製図、次世代自動車技術、宇宙航空工学、ロボティクス応用、マイクロ・ナノ工学など、幅広い分野を学び、課題解決や価値創造を行うにあたっての思考力を身に付けます。

#### 進路イメージ

- ◎機械・電機等のメーカー企業
- ◎交通運輸等の社会インフラ企業 ◎公務員 ほか

#### 電気電子工学科※

物性基礎論、電気回路、電子回路、デジタル回路、電磁気学などの基礎となる知識を身に付けたいうえで、無線通信システム、次世代エネルギー工学、モータ制御工学、半導体・電子デバイス工学などを学び、課題解決や価値創造を行うにあたっての思考力を身に付けます。

#### 進路イメージ

- ◎電力等の社会インフラ企業
- ◎機械・電機等のメーカー企業 ◎公務員 ほか

#### 情報工学科※

プログラミングや情報理論、情報処理などの基礎となる知識を身に付けたいうえで、コンピュータグラフィックス、ヒューマンインタフェース、デジタルメディア処理、情報セキュリティなどを学び、課題解決や価値創造を行うにあたっての思考力を身に付けます。

#### 進路イメージ

- ◎情報通信等の社会インフラ企業
- ◎ソフト・ハードのICT等のメーカー企業 ◎公務員 ほか

## AI CAMPUS 理工学部※開設でリニューアル!

茨木安威キャンパスは、最新設備を備えた実験室など、学びを深める場に。(2025年11月頃完成予定)

理工学部※の  
もっと詳しい情報はこちら▶



# 2025.4 debut!

# 奨学金のご案内

## ◆ 高等教育修学支援制度「第Ⅳ区分」の新設について

高等教育修学支援制度は、2020年度からスタートした、給付型奨学金と授業料等減免がセットになった国の支援制度です。これまでの第Ⅰ～第Ⅲ区分に加えて、2024年度より「第Ⅳ区分」が新設されました。以下の条件を満たしている人が、大学を通じて日本学生支援機構に申請・採用されることで、給付奨学金・授業料等減免とともに、第Ⅰ区分世帯の1/4の金額(月額)の支援が受けられます。  
(2025年度より、第Ⅳ区分の支援がさらに拡大する予定です)

条件	・『目安』世帯年収が600万円程度※	※実際の世帯年収の条件は、家族構成等によって異なります (実際は日本学生支援機構がマイナンバーを使って判定します) 収入条件は「進学資金シミュレーター」から大まかに確認できます	
	・多子世帯 (2023年末時点で3人以上子供を扶養している世帯)		
	・指定された成績条件を満たしている		
申請	年2回(春と秋)申請を受け付けており、学生にはOIDAIアプリ「お知らせ」を通じて案内します。 申込希望される方は所定の期間内に必要な手続きを行ってください。		

■ 修学支援制度について  
(文部科学省)

■ 給付奨学金について  
(日本学生支援機構)

## ◆ 大学の経済的支援制度について (教育後援会給付奨学金・桜みらい奨学金など)

本学では、大学生活充実のため様々な事柄にチャレンジしたいと考えている人や大学で勉強したいという強い意志がありながら経済的に厳しい状況にある人のために、教育後援会給付奨学金をはじめ、様々な経済的支援が用意されています。制度の概要については、右記のQRコードからご確認ください。なお、募集の際はOIDAIアプリ「お知らせ」を通じて、学生の皆さんにお知らせします。

■ 経済的支援制度について  
(追手門学院大学)

お問い合わせ先  
学生支援課 (平日9:10~17:00)

安威キャンパス 1号館1階  
総持寺キャンパス 大学棟1階

✉ shougakukin@otemon.ac.jp

# SOJJI CAMPUS

## 学びあい、教え合う新拠点

2025年4月、茨木総持寺キャンパスがメインキャンパスに!  
それに合わせて、地上6階建て・南北に約250mの新校舎を建設。  
文理を超えた学びへと展開しイノベーションを創出する大学を目指します。



理工学部 文学部 国際学部 心理学部 社会学部  
法学部 経済学部 経営学部 地域創造学部

茨木安威キャンパス 大阪駅・京都駅から 約20分  
茨木総持寺キャンパス 大学最寄駅まで

※学部・学科名等、記載内容は変更になる場合があります。(2025年4月開設に向け認可申請中)

OIDAI  
入試ナビ

入試情報・  
資料請求はこちら▶  
<https://nyushi.otemon.ac.jp/>



# OIDAIを知る、OIDAIがわかる

## 進化するOIDAI

**2ヶ月超の休みが  
年に2回**  
授業以外の活動に挑戦する  
学生を応援する  
スケジュール設計

**難関国家資格  
(行政書士)  
合格率4倍**  
※対全国平均

**就職率ランキング  
関西私大3位**  
※朝日新聞出版 大学ランキング2024  
(卒業生1000人以上  
2000人未満の大学のうち)  
2024年3月 卒業生就職率  
**98.2%**

**公務員に強い大学!**  
2023年度  
難関公務員合格実績  
**84名**

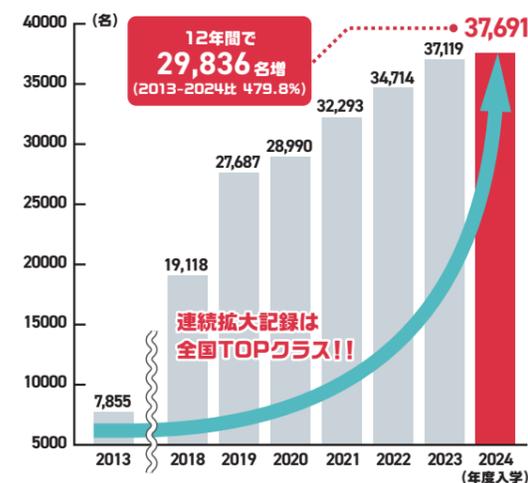
**改革力が高い大学  
関西3位**  
※朝日新聞出版 大学ランキング2023  
(高校からの評価ランキング)

## 選ばれるOIDAI

**1** 志願倍率の増加数  
関西1位 (西日本1位/全国2位)  
※朝日新聞出版 大学ランキング2023 (2017年と2021年の比較)

**1** 総志願者の増加数  
関西1位 (西日本1位/全国3位)  
※朝日新聞出版 大学ランキング2023 (2017年と2021年の比較)

追手門学院大学の志願者数推移  
(2013~2024年度/全入試の合計)



一般選抜前期志願者数  
(2024年度)

大学	一般前期志願者数	指数
1 近畿大学	88,806	102
2 立命館大学	87,324	105
3 関西大学	71,448	94
4 関西学院大学	51,097	120
5 同志社大学	50,943	102
6 龍谷大学	40,923	101
7 京都産業大学	24,475	80
8 追手門学院大学	15,545	97
9 甲南大学	15,302	109

※大学通信調べ(一般選抜前期のみ、共通テスト利用含む、2部・夜間主コース含む)

8大学の一角を成す!

OIDAI CRUISE さあ、学びという旅へ。



追大生のためだけの就活支援

# 追大式就活サポート

3年生対象

## 就職ガイダンス

それぞれの時期に合わせて今何が必要か、今何をすべきか具体的に知り、スムーズに就職活動を進めるための情報を提供します。

## 学内合同企業説明会

実際に「聞いてみる」「会ってみる」ことで企業について正しく理解します。

## 対策セミナー

実際に「やってみる」ことで、知識だけでなく、実践的な力を身につける講座です。プロのサポートを受けて効率よく、基礎をしっかり練習することができます。

## SPI対策講座

筆記試験の対策のポイントや解き方のコツを学べる講座です。実績のある講師から、丁寧な解説を受けることができ、苦手の克服や実力を身につけることができます。

## 就活eラーニング

就職活動に必要な基礎知識を身につけるためのオンデマンド講座です。「就活のプロ」が教える充実した講義を「いつでも・どこでも・何度でも」視聴することができます。

## 就活レベルアップスクール

大手・有名企業への就職や早期内定など"ワンランク上の自分"を目指すための講座です。グループワークにも取り組むことで高い実践力を身につけることができます。毎月1回の定期開催。

	就職ガイダンス	学内合同企業説明会	対策セミナー	SPI対策講座	就活eラーニング	就活レベルアップスクール
	全員対象					希望者対象
3月	春学期就職ガイダンス					
4月			自己分析実践 実践業界企業研究	SPI対策 春学期連続講座	自己分析 企業と業界	企業研究
5月		春学期インターンシップ検索ワークショップ				自己PR作成
6月		インターンシップ学内合同企業説明会	グループディスカッション対策	SPI対策 夏季集中講座	筆記試験	グループディスカッション対策 (インターンシップ対策用)
7月					エントリーシート・履歴書	
8月					面接	
9月					面接対策	有名企業社員による就活レクチャー
10月	秋学期就職ガイダンス	秋学期インターンシップ検索ワークショップ		SPI対策 秋学期連続講座	グループディスカッション	志望動機作成 (早期選考対策用)
11月						グループディスカッション対策 (早期選考対策用)
12月						面接対策 (早期選考対策用)
1月	最終回就職ガイダンス	学内合同企業説明会		SPI対策 冬季集中講座		
2月			志望動機作成	SPI対策 本番直前テスト&解説		
3月						



追大式就活

# 就職支援

## 2023年度の就職実績と今後の支援

本学では、1人でも多くの学生が卒業後に社会人としての第一歩を踏み出せるよう、「就職率」の向上に取り組むとともに、多様なフィールドで卒業生が活躍できるよう「就職先」も意識した支援を行っております。また、公務員を目指す学生についても、国家公務員や地方上級公務員の合格実績向上に向け、1年生から体系立てたプログラムを実施しております。

2023年度の就職実績は、就職活動者数を分母とした就職内定率が99.0%、卒業生数から大学院進学者数を除いた数を分母とした実就職率が昨年度から5.0ポイントUPの90.2%となりました。企業の採用意欲が回復したことに加え、「わかる」から「できる」までをサポートする本学の就職支援が功を奏した結果と考えております。また、全就職先のうちリーディング企業および上場大手企業への就職者数は過去最高の実績となりました。就職する企業の規模については、学生の希望もありますので一概に大企業への就職が第一というわけではありませんが、昨今の世界情勢など、先行きが不透明なこの時代では企業の体力(=規模)も重要な指標であると考えております。今後も就職先の決定をゴールとするのではなく、その先も見据えた就職支援を進めてまいります。

また資格については本学が正課外で実施する資格講座から複数名の国家公務員、地方上級公務員を輩出いたしました。今後も資格取得という成功体験を通じて学生が自信を持ち、希望する将来の進路に進むことができるよう、合格実績にこだわった支援を継続してまいります。

引き続き、ご父母等の皆様のご理解・ご協力の程よろしくお願いたします。

### 2023年度の主な就職実績

内定率 **99.0%** (分母:就職活動者)

実就職率: **90.2%** (分母:卒業生-大学院進学者)

うち **58.9%**  
上場企業および  
大手企業への就職

うち **8.1%**  
各業界を代表するリーディング企業  
および難関公務員への就職  
(国家公務員・地方上級公務員)

### 3年生対象の就活支援プログラム

STEP 1

#### 就職ガイダンス

基本的な就職活動の進め方、自己分析の進め方や業界研究の進め方などをテーマ別に説明。2年生の3月から就活のイロハをおさえます。

- 春学期の動き方
- 秋学期の動き方
- 自己分析の進め方
- 面接・グループディスカッションとは?
- 企業・業界研究の進め方

STEP 2

#### 就活eラーニング&対策セミナー

インターンシップの選考をはじめ、就職活動本番に向けてテーマ別の講座で実践的に対策を行います。

- 自己分析
- 面接対策&実践
- 有名企業の選考対策
- SPI対策講座

STEP 3

#### 学内合同企業説明会

企業主催のインターンシップへの登録会や追大生限定の企業説明会を開催し、リーディング企業、上場企業を中心に多くの企業とのつながりを広げます。

- インターンシップ登録会
- 学内合同企業説明会

自分を表現する / 相手を理解する

# 留学体験報告

追手門学院大学では、交換留学や短期・中長期の海外プログラムなど、多彩な国際交流プログラムを提供するため、世界各国の大学とパートナーシップを結んでいます。本学の留学プログラムなら、最適な時間・期間で段階的に成長でき、国際交流の経験や語学力をしっかりと自分のものにし、就職活動を含めてキャリアに活かされます。

## 米国の企業文化や資本主義のダイナミズムを学び、グローバル企業から内定を得る。

経営学部 4年生  
福元 芳枝さんの体験報告！

### 米国留学を志したきっかけ

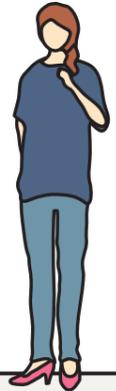
所属ゼミの山下先生はグローバル企業での実務経験を活かし指導をされており、授業にて米国が世界に与える政治力・経済力の大きさを学び米国に興味を抱きました。「企業の幹部人材として英語は必須」という言葉にも刺激を受け、プレスビテリアンカレッジに留学しました。

### 留学先の授業にて

米国の金融政策が世界の株式市場や国際貿易にどのような影響を及ぼすのかを議論する機会がありました。日本の金融政策について意見を求められましたが、説明できず悔しい思いをし、その後はグローバルな政治・経済動向をより注視するようになりました。

### 今後取り組みたいこと

留学で得た多面的な視点や語学力（TOEIC900）を活かし日本を代表する自動車メーカーから内定を得ました。入社後は原価管理業務や海外拠点勤務が予定されています。将来は、米国大学院でMBAを取得し、その後、本社の経営戦略部門で働くための礎にします。



## 世界の広さを感じられたスペイン留学

### 留学をしようと思ったきっかけ

元々新しいことに挑戦することが好きで、留学も人生のうちの一つの目標でした。派遣交換留学先には色々な国があったのですが、中でもスペインを選んだ一番の理由は、スペイン語を身に付けたかったからです。スペイン語は世界の主要言語の1つなので、身につけておいて将来損は無いです。

### 留学中に印象に残っていること、学んだこと

経済学を授業で学んだことももちろん自分のためになったと思いますが、それよりも人間関係やスペインでの生活が私にとって印象的でした。初めて親元から離れて、感じたことは「自分一人では生きていけない」ということです。異国の地なのでトラブルもありましたが、色々な人と出会い、たくさん助けられました。座学では学べない、人間関係の大切さを学ぶことができました。

### 留学後、これからどうしていきたいか

留学後は休学して、インターンシップをしています。インターンシップを始めた理由は、まだ自分のやりたいことがわからないからです。でも、全くわからないというわけではありません。留学、インターンを含め大学での幅広い経験を通して、自分の「なりたい姿」が日に日に明確になってきていると感じます。就活はもちろん、将来どうなるかはまだわかりませんが、これからも今の価値観に縛られずに新しいことにチャレンジし続けます。



国際教養学部 4年生  
勇元 彩加里さんの体験報告！



# クラブ活動

体育系・文化系合わせ46の公認クラブがあり、2024年度のクラブ加入者数は1,394人。高校時代から引き続き大学でも同じ活動を続けたり、大学から新しいことを始めたり、大学ならではのクラブに加入したりと、加入の目的や理由はさまざまです。大学からスポーツや楽器を始める先輩たちもたくさんいます。クラブ所属学生は学業と両立し、学生生活を彩り豊かに過ごしています。



### 主な成績

- 【アメリカンフットボール部】 2023年度 関西学生アメリカンフットボール3部リーグ秋季大会 1位!
- 【チアリーダー部】 University World Cup Cheerleading Championships 2024 Pom部門 1位! / Spirit Program Game Day部門 2位!
- 【少林寺拳法部】 2023年度第61回 少林寺拳法関西学生新人大会 団体演武の部 優勝!
- 【ラグビー部】 第74回 全国地区対抗大学ラグビーフットボール大会 優勝!
- 【洋弓部】 第62回 全日本学生アーチェリー男子王座決定戦 出場!  
第22回 全日本学生室内アーチェリー個人選手権大会CP部門 U21新記録!
- 【男子ラクロス部】 2023年度第33回 関西学生ラクロス3部リーグ戦 2位!

など、他のクラブも輝かしい成績を残しています!!

茨木安威キャンパスにある人工芝の第1グラウンドをはじめ、野球場(第2グラウンド)、体育館、洋弓場にテニスコート、トレーニングセンターなど、クラブ活動用施設などが多彩に揃っています。加えて文化系クラブのための和室、スタジオ、アートルーム、会議室まで含めた施設の総面積38,053㎡は、33,800㎡の京セラドーム大阪のほぼ1個分に匹敵する広さです。日々活動に打ち込める環境が整っています。





花組公演 **宝塚歌劇の観劇(S席)と**  
**宝塚ホテルでのアフタヌーンプレート**  
 お土産(お菓子)つき  
 グラスデザート プティタルト モンブラン カッサータなど7種のスイーツ!

※メニューが変更となる場合があります

2024 **10.19** 土 10:15~16:00  
 (予定) ※雨天決行

**SCHEDULE**

**10:15-10:40 受付**

【お渡し】チケット、軽食(サンドイッチ予定)、飲み物

**11:00-14:00 観劇(開演11:00)**

宝塚大劇場

花組公演 **「エンジェリックライ」**  
**「Jubilee(ジュビリー)」**

**15:00-16:00 ティータイム**

宝塚ホテル

お土産つき(お菓子) **アフタヌーンプレート**をお楽しみいただけます

ティータイム後、現地にて解散

**留意事項**

公演中止となった場合、ホテルでのティータイムのみ開催といたします。また特別警報等によりJR福知山線、阪急電鉄宝塚線・今津線の全てが運休した場合、見学懇親会を中止いたします。教育後援会HPに最新の情報を掲載いたしますのでご確認ください。

教育後援会HP <http://www.ogu-kyoikukoen.com/>



**参加資格**

教育後援会会員、校友会会員、卒業生ご父母等、教育振興会会員、ならびにそのご家族

**参加費**

教育後援会会員(在学生ご父母等)、校友会会員

お一人目: **10,000円** お二人目: **13,000円**

卒業生ご父母等、教育振興会会員

お一人につき: **13,000円**

※お連れ様はご家族に限ります。  
 ※各グループ2名様までに限らせていただきます。

**申込締切・申込方法**

**2024年8月23日(金) 締切**

先着順 / 最大定員80名

※申し込み多数の場合は早めに締め切らせていただく場合がございます。

下記URLもしくはQRコードから申し込みページにアクセスし、お申し込みください。

<https://bit.ly/konshinkai2024>

お申込みいただいた方にはご案内をお送りします。  
 9月3日(火)までにお手元に届かない場合は下記連絡先までご連絡ください。

**見学懇親会のご案内**

会員の皆さまの見聞をより一層広め、会員相互の親睦を図ることを目的として「見学懇親会」を実施することとなりました。皆さまと秋の一日を楽しく過ごせるように企画いたしました。是非お誘い合わせの上、ご参加ください。ご案内申し上げます。

**活動報告**

オーストラリア、ASEAN諸国、インド及びそれらの周辺地域を対象に、グローバル化と国際社会の変動に対応した研究・教育活動を行うオーストラリア・アジア研究所(旧オーストラリア研究所)からの活動報告をご紹介します!

**オーストラリア・アジア研究所の社会活動について**

文責: 崔宇(客員教授)

今年の3月22日に、2025年大阪・関西万博に向けて、オーストラリアパビリオン起工記念レセプションは大阪市内のホテルで開かれ、本学のオーストラリア・アジア研究所(豪亜研)が招かれました。本研究所前所長の崔教授が出席し、国際協力と創造的解決策を求めるオーストラリアの姿勢を身近で感じ取ることができました。



本レセプションでの鏡開きの様子

本レセプションでは、オーストラリア駐日大使のJustin Hayhurst様、大阪市長の横山英幸様、2025年日本国際博覧会協会事務総長の石毛博行様、2025年大阪・関西万博オーストラリア政府代表のNancy Gordon様、在大阪オーストラリア総領事のTrevor Holloway様など、多数の政府や経済界のゲストが招待され、2025年大阪・関西万博への道のりにける重要なマイルストーンとなりました。

今回のレセプションで豪日の友好関係をより一層深めた貴重な機会を設けたオーストラリア大使館・総領事館の趣旨と同様に、本所は長年、豪日間の研究と教育の交流に絶えず全力で取り組んできました。本所の前身であるオーストラリア研究所は1967年に設立して以来、本邦初のオーストラリアに特化した研究機関として半世紀にわたり、様々な領域における日豪間の橋渡し役を果たしてまいりました。

その間、日豪の研究者同士の共同研究をはじめ、お互いに研究訪問を継続的にを行い、訪問先(の大学)でシンポジウムや国際セミナーを開催し、両国の研究者と専門家の交流を深めると同時に、学生と市民向けの講座を設け、社会貢献に常に意識しながら、取り組んできました。2007年に、本所と長い交流があるオーストラリア政府と本学との協議の上、「オーストラリア・ライブラリー」を開設しました。現在、オーストラリアの関連蔵書は2万点を超え、毎年、豪日交流基金の支援を受けながら、学生や学内外関係者の文献レビューに供し、日豪から該当文献の調査が目的で本学を訪ねる研究者や民間人が後を絶ちません。

そして、本学の国際的な産学官連携の一環として、2023年春に、研究訪問で本所に来られたメルボルン大のPrakash Singh教授に登壇していただき、国際セミナーを開催しました。当日、オーストラリア政府から、総領事Trevor Holloway様、領事Sharon Bignell様をお迎えし、産業界から、大阪・関西・神戸日豪協会の3団体の会長・副会長が駆けつけていただき、本学の教職員と大学院生、外部関係者が多数参加し、「オーストラリアの大学教育および最先端人材の育成と受入」というテーマで講演と議論が大いに盛り上がりしました。



Singh教授、オーストラリア総領事Trevor Holloway様、日豪協会会長らを囲んで

また、2015年から、所名の変更に伴い、オーストラリア向けの研究・交流をより深く行いつつ、ASEAN諸国、インド及びそれらの周辺地域も対象とした学術研究並びに相互理解を視野に入れ、アジア・オセアニア地域全体の学術文化交流に寄与する活動にフォーカスするようになりました。その活動推進の代表的なイベントとして、2024年1月に、インドで社会派フォトジャーナリストとして30年以上のキャリアを持つSudharak Olwe氏をお招きし、ワークショップ「カメラが映し出す希望:レジリエンス(回復力)としての写真の使用」を開催しました。当日、インド社会の無知がもたらす差別に苦しむ男性、女性、子供たちの生活を共感的に撮り続けているSudharak Olwe氏に講演していただきながら、インド独特な宗教制度や社会問題について、国際学部の学生たち、学内外の研究者や教職員と一緒に、熱く議論を交わしました。本イベントの企画者である小松先生(本所所長)から、「今回のワークショップの開催を通じて、参加した学生や教職員全員にとって、異文化を理解するための貴重な第一歩となった」と感想をつづりました。

これから、豪亜研は、国際理解の促進、持続可能な開発への貢献、そして文化交流の深化を支援し続けます。また、エキスポ2025大阪では、新しいアイデアを共有し、解決策を提示し、新たなパートナーシップを築くための機会を創出することが実現されると確信しています。オーストラリアとインドをはじめ、アジア・オセアニア地域の多文化が織りなす豊かな社会の表現や、持続可能性とイノベーションへの取り組みを世界に伝えることを応援してまいります。



ワークショップ当日の様子

お問い合わせ先

追手門学院大学教育後援会

事務局:学事課 〒567-8502 大阪府茨木市西安威2-1-15

072-641-9669

(8月7日~18日は事務局閉室のため電話が繋がりません)

主催:追手門学院大学教育後援会 共催:追手門学院教育振興会



# 2023年度 教育後援会 活動報告

## 2023年度 総会及び各種相談会

総持寺キャンパスWILホールにて2023年度教育後援会総会を開催いたしました。ご参加くださいました会員の皆様に厚くお礼申し上げます。総会終了後は就職活動や留学、奨学金、学修状況についてのご父母等向け各種相談会、またキャンパス自由見学を実施しました。約300名の会員に参加いただきました。ご父母等の皆様が大学を知ることのできる良い機会となりました。



2023/6/3

2023年度総会及び各種相談会

## 見学懇親会

お申し込み→P.16

教育後援会会員相互の親睦を図りまた教養を深めることを目的としたイベントとして、見学懇親会を開催しました。約70名の会員が一堂に集い、ホテルモントレでの昼食懇親会とシルク・ドゥ・ソレイユによる『ダイハツアレグリア』大阪公演を楽しみました。『ダイハツアレグリア』は5年ぶりの日本公演ということもあり、劇場は大変な熱気に包まれました。2024年度は宝塚ホテルでの宝塚歌劇観劇と懇親会を予定しています。



2023/10/1

見学懇親会

## 学園祭への模擬店出店

学生と会員の交流の場として、教育後援会の模擬店を大学学園祭に出店しています。2023年度はお菓子や教育後援会で作成したグッズの販売を行いました。学生がキャンパスライフを楽しむ姿を感じることができ、有意義な時間となりました。2024年度も学園祭への模擬店出店を予定しています。



2023/10/28-29

学園祭への模擬店出店

## おうてもん塾

お申し込み→P.17

教育後援会会員の教養を深めるイベントとして、開催しております。2023年度は茨木市を拠点に活動しているアマービレフィルハーモニー管弦楽団をお招きし演奏会を開催いただきました。楽器の説明やジブリメドレー、サウンドオブミュージックメドレーなど、誰もが聞いたことのある曲を交えた演奏を聴き楽しい時間を過ごしました。2024年度は山上りるもさんによる筆跡診断を予定しています。



2023/10/29

おうてもん塾

あの人はどんな人?

相手の本当の性格を知りたい

職場のコミュニケーションアップに

筆跡から相手の心理・性格を見抜くコツと対応の仕方をアドバイス

# おうてもん塾 筆跡診断セミナー

## おうてもん塾とは...?

おうてもん塾は、追手門学院大学教育後援会が会員相互の親睦を図ること、また教養を高めることを目的として開催している特別講演会です。2024年度は、学生にも、学生のご父母等にも聞いていただきたい講演会の実現を目指して企画いたしました。皆様のご参加をお待ちしております。

日程 **11/4** 月 祝 **13:00~14:30**

場所 **追手門学院大学茨木安威キャンパス** 対象 **在学生ご父母等・学生・一般の方など**

▼QRコードからお申込みください。先着順でのお申込みとなります。



お一人ずつのお申込みが必要です。

※お申込みは先着順とし、定員になり次第締め切ります。

<https://bit.ly/otemon-jyuku2024>

締切日 **9/30** 月

参加費  
無料

## 講師

筆跡診断士 **山上りるも氏**

現在、筆跡診断士として各地での講演に力を注いでおり、企業や組織からの依頼による講演をはじめ、企業の顧問診断士として、社員採用や人事でのアドバイスも行なっている。また、最近では筆跡診断を活用する企業が増えてきているため、人事や教育現場での筆跡指導にも尽力している。その他、筆跡から読み取れる様々な人間心理の研究を行なっている。



オフィスりるも  
<https://rirumo.com/>

お問い合わせ先 | 教育後援会事務局 (平日9:30~17:00) ☎ 072-641-9669

主催：追手門学院大学教育後援会 共催：追手門学院教育振興会

# 第58回 学園祭開催!

**11/3** 日・**4** 月 祝 **2日間開催**

📍 茨木安威キャンパス・茨木総持寺キャンパス

今年のテーマは「笑顔満祭 ~心躍る場所~」

クラブやサークルなどによる展示・模擬店、野外ステージでのパフォーマンス、豪華ゲストイベント、地域の方やお子様に向けたイベントなどを企画しています。是非ご来場ください!





## 各種お問合せ先一覧

### 教学について

#### ▶ 教務課

(授業関係・成績関係・休退学・成績証明書・卒業証明書等に関する事など)

### 学生生活について

#### ▶ 学生支援課 (奨学金など)

#### ▶ O&Cセンター Student Support

(落し物・スクールパス・定期券に関する事など)

### 就職・進路支援について

#### ▶ 就職・キャリア支援課

### 各種資格講座について

#### ▶ 就職・キャリア支援課 資格サポートコーナー

### 学費について

#### ▶ O&Cセンター 学費チーム

(授業料・延納等に関する事など)

### 心理的支援について

#### ▶ 学生相談室

(学生相談・心理的ケア等に関する事など)

茨木安威キャンパス 072-641-9628

茨木総持寺キャンパス 072-697-8195

お問い合わせはこちら



<https://www.otemon.ac.jp/guide/contact.html>

## 追手門学院大学 教育後援会

〒567-8502 茨木市西安威2-1-15

TEL 072 (641) 9669 / FAX 072 (643) 9476

<http://www.ogu-kyoikukoen.com>

追手門学院大学

＼ ホームページもチェック！ /

# 教育後援会

<http://www.ogu-kyoikukoen.com>



学院の情報をメールマガジンでお届け！

学院及び学院外郭団体(教育後援会、大学校友会、校友会山桜会等)の最新情報、イベント情報、活動情報などの有益な情報を発信しています。QRコードからご登録いただけます。(ページ下部より登録してください)



QRコードを読み取れない場合はこちら

<https://www.otemon.jp/otm-m/>

追手門学院  
電子図書館

ライブラリエ

# LibrariE

PC・タブレット・スマートフォンで、いつでも！どこでも！  
一部の学院の独自資料を読むことができます。



# Bridge

[ブリッジ]

学生の目線で切り取った、  
追大の旬な情報をお届け！

学生広報スタッフと作る  
学生・教員・職員のためのインタラクティブ・マガジン

電子書籍でもご覧いただけます!! >>



## YouTube

動画でキャンパス見学！  
追手門学院公式チャンネルで配信中！

キャンパスや学院の紹介、  
教員や先輩からのメッセージ、  
頑張る追大生の声など、  
様々なコンテンツを配信中！



SNSで  
最新情報を発信！  
大学  
公式SNS



追手門学院大学



@otemon\_gakuin\_u



oidai\_official

